



# なび助 部会navi

～2018 信州総文祭まであと 347 日～

第 14 回  
生徒実行委員会  
(2017.7.17)  
[2017.8.25 発行]  
記録編集生徒部会

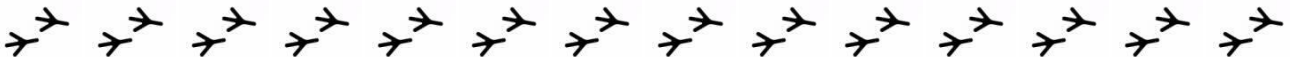
## 総務

オリジナルの名刺を作成し、自己紹介を兼ねて交換しました。その後、仕事を割り振り、3つのチームで活動しました。「総合案内所」チームはみやぎ総文の視察ポイント、「おもてなしマップ」チームは第1回フィールドワーク、「おもてなしマニュアル」チームは実行委員の心得編集を主に行いました。心得は全体で提案し、確定しました。



## 総合開会式

プレ大会を運営していくのに必要な係・スタッフを列举していく作業と、プレ総合開会式（台本はほぼ決定）の佐賀との交流シーンの脚本の考案を並行して行いました。佐賀との交流シーンは大筋がなんとなく決定したので、佐賀の人とも話しつつ、観客を引き込めて、なおかつ佐賀をアピールできる内容を考えていきたいと思っています。



## パレード

みやぎ総文視察の計画をたてるとともに、10月のプレパレードをどんな内容にするか考えました。また、信州で出会う交流フェスでの総文祭PRタイムでどのように信州総文祭をアピールするのかを考え、その練習を行いました。



## 広報デザイン

文化祭PRの振り返りと反省を行いました。なび助の動き、話す人の表情など、様々な意見が出たので、それを26日のPRに活かしたいと思いました。全県企画については限られた時間の中で充実した話し合いができました。方向は決まったので、次回から詳しく考えていきたいと思っています。また、PRで多くの人に知ってもらえたと思うので良かったです。



## 国際交流

梅香との交流について、5グループに分かれて考え、細かい内容は次回、すべて決まる予定です。また、グループワークでは、梅香の人たちとの見学場所を全体で話し合って決めました。その他にも「アラン」の歌練習や語学講座の学習などをして、無駄のない部会でした。



## 記録編集

記録編集部会では、プロのカメラマンである中村健二さんに来ていただき、カメラの使い方について研修会を行いました。普段あまり使うことのない本格的なカメラに少し苦戦し、また興味をもちながら中村さんの説明を聞き、充実した研修会になりました。実際に記録を撮るイベントが近々ありますが、教えていただいたことを駆使していきたいと思っています。



第42回全国高等学校総合文化祭

# 2018信州総文祭

24年いっしょに信濃の若木は緑、森は深緑、山脈は白風、種子は緑です

